スキル向上支援のための ノウハウ拡大

【導入】

幼稚園の先生という仕事は、皆さんが一番ご存知のように、やりが・喜びが 多い反面、大変な部分も多くあります。特に、新人の先生や若手先生は日常 で苦しんでいることも多いでしょう。

その悩みや困りごとに相談に対して

、よりいいサポート・指導につなげ

るための研修です。

本研修の目的・狙い

【目的】

- 1. 新人や若手先生が抱える悩みや困りごとの把握
- 2. 他受講者が新人や若手先生にアドバイスしている 内容やサポートの共有による支援のバリエーション の増加によるスキル向上支援力強化
- 3. 支援ノウハウ集の構築

【目的説明】

上記目的について、説明

ノウハウ集については、支援についてのノウハウ集ということで指導育成にあたる 方々で共有してもいいですし、困ったときに確認するハンドブック集として、先生 全員に共有してもいいでしょう。

2

スキル向上支援のためのノウハウ拡大 ワークフロー

- 幼稚園教師として必要なスキルを身に着けてもらうために
 - 1. 「若手教師によく聞かれること」「自身が仕事をしていて困ったこと」の洗い出し例) ()

気付いたら

1.000

2. 1. で設定されたテーマを解決するための の書き出し

例)

- →設定テーマに対し、4つずつ書き出し
- 3. 模造紙にとりまとめ

4. 共有(



【ワーク説明】

1. 内容について、一人3つ付箋に記入してもらいます。 (付箋1枚につき1つなので、一人3枚洗い出されます。)

グループで3つないし4つに絞り込みます。 (書き出しに時間がかかるので、持ち時間に応じて3つにするか4つにするか

)

※共有パターン②で実施する場合は、全員で3つないし4つに絞り込みます。

- 2. の書き出しを行ってもらいます。 テーマが3つであれば、3×4で一人12個の書き出しが行われます。
- 3. 書き出された付箋を模造紙にまとめます。

パターン(1):

決定してください)

のテーマ

パターン②:

のテーマ

深く掘り下げたい場合は、パターン②で実施します。

4. ワールドカフェ形式で共有、ブラッシュアップを実施します。

を記入していく。

スキル向上支援のためのノウハウ拡大

■ 具体的アドバイスや行動の書き方例

1

園児はうまく話ができないので、

説

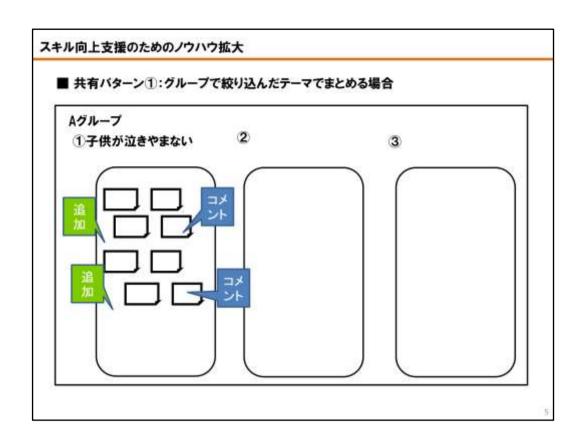
明しておく。(親御さんが急いでい たとしても)

【付箋の書き方案内】

テーマ() が入る」

に対するアドバイス、行動例

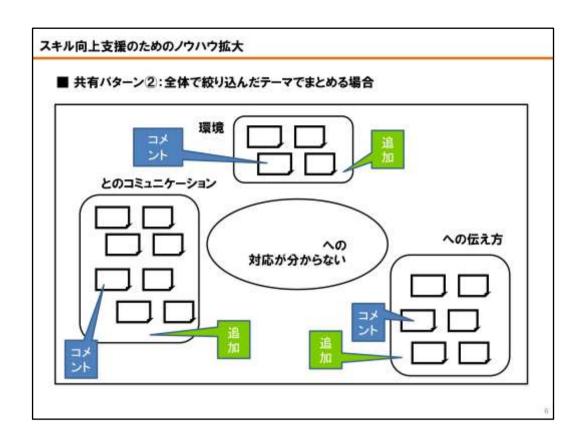
※書き出す内容は、できるだけ具体的に書いてもらう。 自分がやっていること、先輩、上司、同僚がやっていることでも可



【パターン①】 グループで絞り込んだテーマでまとめる場合

絞り込んだテーマについて まとめる

複数グループがある場合は、たくさんのテーマに触れることになるので、お勧めです。



【パターン②】 全体で絞り込んだテーマでまとめる場合

テーマに対するアドバイスやサポート行動を、 のパターンです。

グループが複数グループあった場合、 、書き出しを実施します。

してもらいま

す。①に比べると、模造紙をとりまとめるワークに多少時間がかかります。

【補足】

そもそもの受講人数が少ない場合は、

工夫します。